

新型コロナウイルス対策をレベルアップします！

2020年3月31日
理事長メッセージ

- これまでの感染症対策のレベルから一つ上にアップ。今は【レベル4】です
- まずは4/1(水)から4/30(木)までの1か月間。あくまでも「期間限定」のがんばりです
- 新型コロナウイルス対策には「3つの段階」が考えられます
 - ① 感染者を出さないための行動 ←今ココ！
 - ② 感染者が出てしまったときの行動
 - ③ 社会的にも感染者が蔓延してしまったときの行動（≒医療崩壊）

対策レベル
レベル5
レベル4
レベル3
レベル2
レベル1
レベル0

**期間限定
緊急対策**

段階 ① 感染者を出さないための行動 ←今ココ！

重点課題：「**特養にウイルスを入れない**」ため、できることから行動開始

【3密 避け】を徹底しましょう。施設でも個人の生活でも

- ・定期的な換気を必ず行う（=密閉空間の避け）——日中は2時間に1回。10・12・14・16時、1日4回換気
- ・大勢で集まらない（=密集場所の避け）——ユニットを越えた行事の中止
- ・間近で会話や発声をしない（=密接場面の避け）——面談・面会は20分以内。会議はできるだけ短時間に
- ・海外への渡航は禁止します。首都圏、大阪、名古屋、千葉など流行地域へも極力行かないようにしてください
- ・3人以上の集まりへの参加もできるだけ控えてください

【各施設、特養ユニット間、人同士が交わらない導線】にしましょう——各施設で現実的にできることを考えて！

- ・施設間の移動は最小限に。昼食は各施設内で摂るようにしましょう
- ・たとえばデイやファクトリー。対面の座席を一時やめる、サービス提供時間の短縮なども検討
- ・たとえば、在宅勤務ができる人は在宅勤務を試してみる。
- ・「予防衣」の積極着用、防護衣の着脱研修、…など

【最低限の人数でもまわる現場】をつくりましょう——行政からも「人員配置基準やサービス内容の柔軟な対応」を容認

- ・通常の人員基準を下回ることを想定して、現場の仕事の取捨選択を行う
- ・たとえば、入浴回数を減らす・シャワー浴にする、食事内容の簡素化、行事の中止、利用時間の短縮、家庭保育の依頼、…（あくまでも期間限定、コロナ対策です！）

【あれ、風邪かな?】と思ったら

- ・「風邪ぐらいで休めない。迷惑をかけちゃう」と考えないで、まずは正直に所属長に相談しましょう

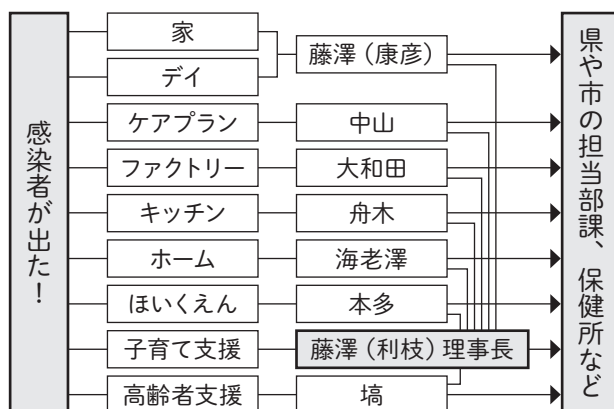
段階 ② 感染者が出てしまったときの行動

【まずは連絡。隠さない】

- ・職員のみなさんは右図の流れで連絡してください
- ・個人的にSNS等へ発信したり、第三者に漏らしたりすることは固く禁じます

【県や市の担当部課や保健所の指示下】に入ります

- ・濃厚接触者を特定、行動を制限、…
 - ・感染拡大を防ぐ施策
 - ・他の健康な入居者への介護など事業継続
- などもろもろ、担当部課と連携しながら進めます



段階 ③ 社会的に感染者が蔓延してしまったとき（≒医療崩壊時）の行動

- ・社会情勢を見極めて、後日あらためてメッセージを発信します